



一週一言

來三月十日は陸軍記念日である、日露戦後の二十七年目だ、滿蒙の天地は皇軍の武威の下に漸く平和の黎明が訪れた、思ひ出の多い三月十日當年の當日を迎ひて感更に深ふされるものがある、

日露の戦役は明治二十七年であつた、日露の戦ひは同三十七年であつた、而して昭和七年に於て一般に國民にも特に意義深い此の紀念日を迎へた七年の文字に何物かの潜在を覺えてならぬ、

擔幣の語と笑ふ者には笑はして置く、當年は邦家の瑞祥が漲つてゐるのだ、上海の形勢に險惡が見えても日米の關係に尖鋭化を窺はれても正義の上に立つ我が主張と道理の武力に何んぞ勝ち得やう、

現内閣の標榜する積極的解決には國論の統一、軍民一致の結束、國家の全智全能を傾注して目的に突進するの一途あるのみ、勿論懸念は慎まねばならぬが漠然たる期待に基づく軟弱外交の如きは禁物、

列國の力を借りて押へんとする支那の策動に乗せらるゝ事を重ぬる勿れ、邦家の隆昌に垂注万丈たるもの猜疑の目を以て干渉するものを排せ、然かせざれば東洋の平和は到底遂げ得られぬ、

平町の經濟代議士競走猛烈の選挙戦

八區に分けた庶民金庫の總代人廿名候補廿六名

有限責任平庶民金庫では十三日組合總代人の改選執行の管で目下左記各區に猛烈なる運動を見せ委任狀の蒐集に晝夜戦を演じてゐるが右總代人は理事の選挙を控へてゐるので其結果に及ぼす影響を重視され勝敗に興味をもたれてゐるが第四區五丁目から鎌田方面及び第七區の田町方面が最も混戦の様相である、

▲第一區（長橋、材木町其他平町西部）定員三名候補者植頭鶴松、吉村安次郎、吉田寅之助、馬目雅治、第二區（一、二丁目）定員二名候補者内正一、坂本隆藏、第三區（三、四丁目）定員三名候補者花澤久一郎、大谷久、

▲第二區代議士の總選挙費用調べ
總計一萬六千六百餘圓
△佐藤庄太郎氏
總計六、八〇六圓四角
印刷費 九七五圓八一錢
車馬賃 一、三八五圓一錢
通信費 一、四〇八圓九角
集會費 三〇三圓五〇錢
其他 二、七一三圓五三錢
△鈴木辰三郎氏
總計六、四三八圓八五錢

△比佐島平氏
總計三、四三四圓二五錢
印刷費 六九四圓三三錢
車馬賃 五九二圓六七錢
通信費 三七八圓七八錢
集會費 四三二圓三三錢
其他 一、三三一圓一四錢

詩南車短歌會

平町詩南車第四回短歌會は六日午後一時から四丁目マルトモホールで開催、出席廿五名、出歌八十首で高久晚鐘、小山田滋兩氏を圍んで各自批評の交換を行ひ互選に入らず午後三時閉會した

湯本町詩南車第四回短歌會は六日午後一時から四丁目マルトモホールで開催、出席廿五名、出歌八十首で高久晚鐘、小山田滋兩氏を圍んで各自批評の交換を行ひ互選に入らず午後三時閉會した

郡聯合青年第三總會
時局重大の時に直面して奮勵協力の宣言を決議
郡聯合青年第三總會は七日午前九時半から平町樂館に開催、來會者千八百餘名で定刻中村副會長の開辭、國歌齊唱、令旨奉讀、會費長の挨拶に次いで左記宣言を決議、終つて團員の意見發表各町村選抜團員の劍道試合あり最後に大日本青年團聯合會理事長後藤文夫氏の「青年の奮起を望む」と題する講演を聴き餘興の映畫に興じて四時閉會した

宣言一、こゝ進歩の基礎は青年の修養に在ること多し、との旨を拜聴後實に十餘年我等青年團員は慎み其本分を守り日夜精勵心身の修養を怠らぬ努力を怠らざる可らず況んや邦家の現情は内外極めて多事多難にして三千年來未だ其比を見ざるの重大危

其の何れの國の人たるを問はず斯る者には飽くまで磨慾を加へて日支十四億の幸福を圖り人類の平和に貢献するに何の懼りありませうか、御承知でもありませんが、

第一校唱歌會
平第一校兒童唱歌會は八日第一回は二時間目から第二回は四時間目から講堂で開催する
平商校から
五十圓
愛國機へ献金
平商業學校では全くと商業學校より献納すべき愛國機建設費を取纏め申す中であつたが職員生徒合せて五十圓に達したので五日其筋へ發送した

自動車の轢き逃げ

湯本町湯井自動車部運轉手小針利秋（三）は五日午後七時頃乗用車を運轉中平町町内を疾走中、前方より自轉車に乗るた田町一深谷方鈴木政治（三）を轢き倒し全治一週間の傷を負はせ車に追ひつゝ逃げた事平署に探知され告發された

湯本町湯井自動車部運轉手小針利秋（三）は五日午後七時頃乗用車を運轉中平町町内を疾走中、前方より自轉車に乗るた田町一深谷方鈴木政治（三）を轢き倒し全治一週間の傷を負はせ車に追ひつゝ逃げた事平署に探知され告發された

平町六間門二中村は（三）飯野村下荒川山崎喜一（三）の兩名は何れもデフテリアと決定六日隔離された

強要する男
各地で常習捕縛
宮城縣刈田郡宮村生れ當時住所不定無職大谷九十九（三）は六日午後二時頃平町南町辰ノ口酒店方で金を借せと強要してゐた所を平署に捕はれたが同

病を苦にい死
赤井村大字赤井字樋渡石田忠吾（三）は去る五日午後一時自宅で絶死を遂げたが原因は悪性の骨髄を患つた結果と判明

平三郎又盗む
南會津郡伊北村生れ住所不定無職黒平三郎（三）は五日午後八時頃好間村古河炭礦發電所から洋服價格二十餘圓を窃取平署へ捕はる

一兒を抱えて

平町南町十二居住田村郡森山町彼場へ願ひ出た

平町南町十二居住田村郡森山町彼場へ願ひ出た

個人所得並に乙種資本利子及營業純益申告に當りて
平稅務署
一家族の所得三千圓以上の方に此の恩典はないのであります、次に生命保険料は保

ねろりに落つ
無慘！幼生不動
内郷村大字宮宇宮澤城炭礦長屋十九號高橋金吉長男慶治（三）は去る五日午前九時頃遊戯中あつたに轉落全身に大火傷を負つて死した

ねろりに落つ
無慘！幼生不動
内郷村大字宮宇宮澤城炭礦長屋十九號高橋金吉長男慶治（三）は去る五日午前九時頃遊戯中あつたに轉落全身に大火傷を負つて死した

ねろりに落つ
無慘！幼生不動
内郷村大字宮宇宮澤城炭礦長屋十九號高橋金吉長男慶治（三）は去る五日午前九時頃遊戯中あつたに轉落全身に大火傷を負つて死した

農業

書入時に臨む

病害虫の 驅除豫防 (二)

農試本場 伊藤技師

而して馬鹿病は長く浸種したる種子に發病が多いのであるから長くとも十日を限りとして成るべく浸水の日数を少なくすることが本病の發生を抑制するのである。又浸種ある水であるが之は汚水は禁物で流れ川の清水が一番よく汚水の停滞しない池その他に浸種することが必要である。次には催芽であるがこれは苗の發芽が一齊にするのが目的で仲すのが能くないのである。然し一般の農家は此の催芽を長くやり過ぎる爲めに芽や根を欠き其の傷口から本病及び次に述べる綿腐敗病を發生せしむるのであるから催芽はハト胸に止め長く述べさぬ様にしたい。尙ほ馬鹿病の豫防としては種子を催芽直前に硫酸銅の零、二パーセント水一斗に付き硫酸銅十斗液に三時間浸種してから取り出して更に石灰水(水斗に付生石灰十斗)に一斗浸して水を切りそれから催芽せしめて時々のがよい。

綿腐敗病(雷腐敗病)本病は一名猫毛病とも云ふて苗が腐敗してそれにモヤ／＼した毛をえる病害であつて本縣では到る所で大害を受けて居るのである。本病は元來死物寄生菌であるが苗の生育の悪いものにも寄生するのである。苗代は未熟の人糞や豆粕などを使用すると大に繁殖してか

ら苗を犯すのであるからそれを知る事が必要である

平町 市原 院 醫 淋病 梅毒 兒科 内科

田町

淋病の最新藥 美神 一週分(四・五) 二週分(八・〇) 代理店 山野邊藥局

ガソリン モビール油 日本石油株式會社

油問屋 店商内關 特約販賣

支店 郡山市 電話長八二三

支店 茨城県 電話長平七三

支店 油槽所 出張所 平町四丁目 郵便局前

諸毒下しの大必藥 安流丸

山野邊藥局

藤田女學校生徒募集

- 一、本科 五十名
- 二、裁縫專修科 百名
- 三、師範科 三十名
- 四、專攻科 二十名
- 五、本科、裁縫專修科二年編入若干名

(新設)選科(夜間部)五十名
右希望者ハ至急願書提出ノコト
詳細ハ本校宛學則請求セラルベシ
昭和六年三月
福島縣平町田町
文部大臣 藤田女學校
電話三二八番

山野邊藥局

山野邊藥局

山野邊藥局

寒さ知らずの暖房装置

居心地のよいソファ

晴やかな女給のサービス

平塚前 カフェエータヒラ(電話六〇〇)

女給さん数名入用

赤玉印 フトン袋

御類似品有赤玉印に注意を願ふ

松印 夜具五枚入 貳圓七拾錢

竹印 夜具二枚入 參圓貳拾錢

梅印 夜具貳枚入 三圓貳拾錢

三重蓋 バンド付 四圓五拾錢

各種陳列目下 賣出し中!

特約販賣店 丸ほん 平三丁目 電話三五九



生徒募集

時代に適した婦人の職業

産婆 看護婦

卒業 一ケ年

申込 四月八日迄

入学無試験

平町南町 平産婆看護婦學校

校長 清野キヨ

電話三〇七番

債券、公債、兩替、金融

多田井質店

平町 大工町

電話 五九一番

ライト 寫眞館

平町搔搦小路

電話 五三五番



お様子方入學進級の御用意

子帽 靴

下靴 ルセドンラ

總革製 七十八錢 九十錢 一圓廿錢

ヤルツ

模範 裁縫

冬服の 御用命は 高島屋へ

高島屋洋服店

平町駅前 電話三八六番

新柄着荷

